



11店舗の「うまかもん」試作品にアドバイス

「イチジク」「海苔」「芝エビ」で新商品づくりに挑戦



試作品を評価するアドバイザー

「うまかもんづくりぐっちょ4」進行中

市ブランド推進協議会は、柳川の新しい商品づくりを支援する「うまかもんづくりぐっちょ」を進めています。10月22日、市内の参加店舗が作った試作品についての相談会を開催。今年「イチジク」「海苔」「芝エビ」の3つの特産品を使った商品づくりで、11店舗の趣向を凝らした22の試作品が評価されました。

商品は1月に完成発表会、2月から販売へ

相談会当日は、まず3人のアドバイザーがイチジクを使ったわらび餅や、海苔と湯葉が入ったピリ辛の佃煮、油で揚げたエビのミンチを挟んだハンバーガーなどの多彩な商品を試食し、味や見た目を評価。その後、各店舗の開発者は、試作品に対する意見交換をした他、品質表示の仕方などについての指導を受けました。

商品は改良が加えられ、1月下旬に開催される完成発表会で披露。2月から一斉にキャンペーンを開始して、

各店舗で販売します。

問い合わせは、市柳川ブランド推進室（☎77・8722）まで。

よかばんも〜トピックス

ピーナッツどっさり、からいもごろごろ

「まかせな菜みつはし」と「よかばんも〜おいでん会」は10月27日、中山の畑でピーナッツとからいも（サツマイモ）収穫体験を開催しました。からいもは5月に、ピーナッツは6月に植えたもの。市内外から親子など約50人が参加。スコップを使い掘り起こし、大きなからいもが顔を出すと歓声を上げました。スタッフが株を引き抜くと、鈴なりになったピーナッツの実がどっさり。参加者は収穫の秋を満喫していました。



大きなからいもに参加者もにっこり

柳 川市出身の2人の柳川観光大使が誕生

東京都在住の下河秀行さんと遠賀町在住の森田正人さんが就任

市観光大使実行委員会は、11月1日付で下河秀行さんと森田正人さんの2人に柳川観光大使の委嘱状を交付しました。9月に委嘱された俳優の江口信さんに続き、今回で18人となった柳川観光大使。柳川の良さをPRしてもらおうと、市外に住む市出身者や柳川にゆかりのある人に委嘱されます。大相撲の大関琴奨菊関や演歌歌手の北山たけしさん、映画監督の大林宣彦さんや高畑勲さんが名を連ねています。

下河秀行さんは三橋町吉開生まれで、現在東京都練馬区在住の78歳。石神井まちづくりの会などの民間団体の代表を務め、練馬区でまちづくりと福祉のボランティア活動を長く行っています。

森田正人さんは三橋町蒲船津生まれで、現在遠賀郡遠賀町在住の70歳。画家の森田さんは、

少年時代の昭和の柳川を描いた原画を市立図書館で展示したり、昔話を収録した画集を小中学校に寄付したりしています。

問い合わせは、市観光課（☎77・8563）まで。



柳川観光大使に就任した下河秀行さん（写真左）と森田正人さん



【右上】白秋献詩で文部科学大臣賞に輝いた坂本泰地君が作品を朗読
【右中】川下りコース沿いで乗船客をもてなす沖端水天宮舟舞台
【右下】市婦人会館で行われた謡曲大会
【左上】3日間行われた水上パレード
【左下】北原悌二郎回顧展では北原さんの代表作が展示



柳川が生んだ詩聖、北原白秋の命日である11月2日を中心に、白秋の遺徳をしのぶ催しが行われました。その11月2日、白秋祭式典が矢留本町にある白秋詩碑苑で開かれました。白秋が晩年、柳川への望郷の心を歌った「帰去来」が刻まれた詩碑に、白秋の母校、矢留小学校の児童が花束を捧げ、金子市長が式辞を述べました。この後、市長や柳川白秋会の大城昌平会長らが詩碑へ献酒。文部科学大臣賞に輝いた大牟田市立歴史中学校3年の坂本泰地君と県知事賞の3人が、詩碑に向かって作品を朗読しました。最後は、約300人の参列者が「帰去来」を合唱し、郷土の偉大な詩人をしのびました。

白秋の命日をはさんだ1日から3日までは水上パレードが行われました。毎晩、ほうずきちょうちんとあんどんで飾られた約80艘のどんこ舟に乗った市内外からの乗船客は、夜の川下りを堪能。水上ステージやイルミネーションなどが設置されたコース沿いでは、歌や楽器の演奏などを行う市民らが、乗船客をもてなしました。

市 民体育館では11月4日まで、市総合美術展と、昨年88歳で亡くなった市を代表する画家、北原悌二郎さんの回顧展が催されました。回顧展では、柳川や筑紫平野、有明海などの風景や歴史を題材にした作品11点が展示。来場者は、大きなキャンバスに細かく丁寧に描かれた北原さんの作品に見入っていました。また、市民会館などで開催された柳川文化祭では、市文化協会の会員が歌や踊りなどを披露した他、俳句や絵画などの作品を展示するなどして、秋の柳川は文化の薫りに包まれました。

柳川が生んだ詩聖、北原白秋の遺徳しのぶ

柳川中が文化の薫りに包まれた3日間